

令和元年 11 月 29 日
琉球大学

2021 年度（令和 3 年度）入学者選抜における英語資格・検定試験 の活用方法の見直しについて

2020 年度（令和 2 年度）に実施する 2021 年度（令和 3 年度）入学者選抜における英語資格・検定試験（以下「英語認定試験」という）の活用については、2019 年（令和元年）11 月 1 日の文部科学省による「大学入試英語成績提供システムの導入見送り」を受けて本学で検討した結果、以下のとおり見直すこととしましたので、お知らせいたします。

英語認定試験については、予告【第 2 報】においてお知らせしていた下記の選抜区分においては、導入を見送るものとします。

1. 予告【第 2 報】において、加点方式による活用としていた全ての入学者選抜区分
2. 予告【第 2 報】において、ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の対照表に基づき、A2 以上を出願資格としていた以下の入学者選抜区分
 - (ア) 医学部医学科 一般選抜
 - (イ) 教育学部学校教育教員養成課程小学校教育コース学校教育専攻 総合型選抜

ただし、以下の入学者選抜区分においては、従来通り、下記の英語認定試験を出願要件の一部とする予定です。詳細については、「2021（令和 3 年度）入学者選抜要項」でお知らせします。

○教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース教科教育専攻英語教育専修
学校推薦型選抜「大学入学共通テストを課さない」「英語重視」
出願要件（抜粋）

次のいずれかに該当する者

- ① 実用英語技能検定試験で準 1 級以上を取得した者
- ② TOEFL 試験で iBT61 点以上を取得した者
- ③ TOEIC Listening & Reading Test で 600 点以上を取得した者

なお、このことに伴い、予告【第 1 報】【第 2 報】【第 3 報】及び「2021 年度琉球大学入試はこのように変わる～琉大をめざす皆さんへのメッセージ～」については、別途修正し、改めて掲載することとします。